

## =特色=

施設分離型で小中一貫教育を進めています。3校が近距離にある環境を有効に活用し、児童生徒間や教職員間の交流を活発に行ってています。  
伝える力の育成を通して、確かな学力の向上を目指します。

## =地域の様子=

本地区は、自治医科大学および大学付属病院の開業、自治医大駅の新設により、急速に発展した地域です。地域住民・保護者は、他地域出身の割合が高く、学校の教育活動に協力的です。

## =児童生徒の様子=

知的好奇心が高く、学習態度は良好で、課題に対し熱心に取り組むことができます。また、礼儀正しく落ち着いた生活態度で学校生活を送っています。

## 授業研究チーム

### まなび

基礎基本を定着させ、児童生徒の主体性を引き出します。

#### 達成目標

中2～中3	主体的・対話的に学び、互いに高め合うことができる。
小5～中1	学び合いを通して、思考力と表現力を高めることができる。
小1～小4	学習習慣を身に付け、自分の考えをもち、進んで表現することができる。

- 9年間を見通した学習指導の推進
- 3校での授業研究（重点教科国語・外国語）
- 学力調査の分析を生かした授業改善
- 家庭学習の定着と充実



小中教員の相互乗り入れ授業

外国語科の授業

## 南河内第二中学校区小中一貫教育グランドデザイン

### 《長期ビジョン》

### 夢と希望をもち、たくましく未来を拓く児童生徒の育成

2022～2023年度 南河内第二中学区  
実践研究〔伝える力の育成〕  
教育活動全体を通して、考え方や気持ちを理解し、互いに認め合える子どもを育成します。  
重点教科（国語、外国語）

《目指す子ども像》  
〈まなび〉 主体的に考え、学び合いを通して互いに高め合える子ども  
〈こころ〉 思いやの心をもち、自他を大切にできる子ども  
〈からだ〉 健康に関する心をもち、体力向上に励む子ども  
〈ちいき〉 社会に貢献し、地域に主体的に参画しようとする子ども

## 小中一貫推進運営委員会（管理職チーム）

### 児童生徒指導連絡会

### 事務共同実施 (事務職チーム)

### プロジェクト委員会



## 各学校の学校教育目標

### 祇園小学校

響き合い、輝き合いながら共に  
よりよく生きようとする子どもの育成  
○健康で明るい子  
○進んで学ぶ子  
○心の豊かな子

### 緑小学校

自ら考え、主体的に行動できる  
心豊かな子どもの育成  
○学び合う子  
○思いやる子  
○きたえる子

### 南河内第二中学校

人間性豊かで、意欲あふれる二中生  
1自ら考え学ぶ生徒（確かな学力）  
2思いやのある生徒（豊かな人間性）  
3体力と気力をきたえる生徒（健康・体力）  
知・徳・体の調和のとれた教育で「生きる力」を育成



### つながりアクションチーム

### ちいき

保護者や地域と連携して、地域への愛着を育てます。

中2～中3	地域やふるさとへの愛着を深め、地域社会に主体的に貢献できる。
小5～中1	地域やふるさとへの愛着をもち、地域社会と関わることができる。
小1～小4	地域やふるさとのよさを知ることができる。

- 児童会・生徒会によるボランティア活動（小中合同クリーン活動）
- 子ども未来プロジェクトの推進
- 地域行事への参加・協力
- 地域ボランティアによる体験活動とキャリア教育の充実



姿勢指導

体つくり



小中合同クリーン活動

子ども未来プロジェクト



読書活動

特別の教科道德の授業

姿勢指導



姿勢指導



子ども未来プロジェクト